

平成27年度6月補正予算会計別一覧表

(単位：千円)

区 分	補正前の額	補正額	計
一 般 会 計	29,364,671	26,592	29,391,263
特 別 会 計 小 計	16,413,054	0	16,413,054
企 業 会 計 小 計	1,261,737	0	1,261,737
合 計	47,039,462	26,592	47,066,054

基金の状況【平成27年度6月補正】

(単位：千円)

区 分	26年度末 見 込 額 A	27年度		27年度末 見 込 額 A+B-C	補正時における増減
		積立見込額 B	取崩見込額 C		
文 化 基 金	16,749	12,002	3,000	25,751	
博物館資料整備基金	11,075	7,002	5,000	13,077	
緑を守り育てる基金	64,958	61,828	9,641	117,145	
職員退職手当基金	253,712	357		254,069	
公共施設等建設基金	87,199	123		87,322	
教育振興基金	161,099	3,053	1,583	162,569	
ふるさと農村活性化基金	17,941	27		17,968	
集落排水事業推進基金	322,454	7,742	46,128	284,068	
若者の定住化促進基金	1,224,473	31,708	48,048	1,208,133	
遥かなまち倉吉ふるさと基金	38,170	28,021	30,000	36,191	
企業立地推進基金	200,811	562		201,373	
湯の関振興基金	12,317	18	12,335	0	
地域産業振興基金	100,000	1,540		101,540	
財政調整基金	1,179,237	2,018	213,536	967,719	取崩11,947千円の増
減 債 基 金	941,344	76,322	29,198	988,468	
計	4,631,539	232,323	398,469	4,465,393	

(単位：千円)

区 分	26年度末 見 込 額 A	27年度		27年度末 見 込 額 A+B-C	補正時における増減
		積立見込額 B	取崩見込額 C		
国民健康保険財政調整基金	486,000	683	65,683	421,000	
介護保険財政調整基金	202,550	35,565	0	238,115	
簡易水道事業積立基金	10,458	15	683	9,790	
温泉配湯事業積立基金	22,315	1,339	1	23,653	
高城財産区財政調整基金	46,046	70	3,694	42,422	
用品調達基金	2,400	2,600	2,550	2,450	
土地開発基金	18,702	16,000	20,000	14,702	
計	788,471	56,272	92,611	752,132	

平成 27 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳入					子ども家庭課	【新規】第3子以降保育料無償化事業	1	-	△ 2,704
"	歳出	2	1	9	6	総合政策課	【新規】総合交通対策(企画)(予約型乗合タクシー運行事業)	2	12,416	11,416
"	"	3	2	1	2	子ども家庭課	【新規】児童福祉総務(自然体験活動事業費補助金)	3	269	0
"	"	3	1	4	1	長寿社会課	老人福祉一般(地域介護・福祉空間整備等交付金)	3	7,922	0
"	"	6	1	4	12	農林課	畜産飼料増産対策事業	4	84	84
"	"	6	2	2	20	農林課	緑の産業活力創生プロジェクト事業	4	1,350	0
"	"	7	1	2	6	商工課	【新規】金融対策(中小企業災害等緊急対策事業利子補助金)	5	2,101	2,101
"	"	4	1	4	2	環境課	公衆浴場確保対策	5	150	150
"	"	8	1	2	4	建築住宅課	【新規】空き家対策(老朽危険空き家等除却支援事業費補助金)	6	1,800	900
"	"	10	1	2	30	学校教育課	【新規】「学級づくり・人間関係づくり」推進事業	6	500	0
							合計		26,592	11,947

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】8 仕事と子育てが両立でき、子供を持つことを社会全体で応援する							
事業名	【新規】【歳入】第3子以降保育料無償化事業						予算説明書ページ	8			
会計・予算科目	会計	一般	款	15	県支出金	項	2	県補助金	目	2	民生費補助金
補正前予算額 (千円)	補正額 (千円)		補正額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
0	0					17,654		△ 14,950	△ 2,704		
事業の補正理由											
多子世帯（3人以上の児童がいる世帯）の第3子以降の保育料を無償化し、保護者負担のさらなる軽減を行うことで、子どもを生み育てやすい環境を整備し、出生率及び出生数の向上を促進する。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>○第3子以降保育料無償化事業費補助金 34,699千円 <積算根拠> 1号認定 1,440千円 + 2,3号認定 67,958千円 = 69,398千円 × 補助率1/2 (15人) (321人) (336人)</p> <p>補助の要件；市が第3子以降の保育料を完全無償化すること 事業開始時期；平成27年9月分の保育料から適用 所得制限及び年齢制限；なし 補助対象経費及び負担割合；国基準保育料に対して県1/2、市1/2</p> <p>○第3子以降保育料軽減子育て支援事業費補助金 △17,045千円 <積算根拠> 決算見込額 25,906千円 [内訳 現行制度（4～8月）20,233千円 + 経過措置（9～3月）5,673千円] 現計予算額 42,951千円</p> <p>上記の無償化事業の実施に伴い、現行の補助金を減額 ただし、現行制度で第3子以降の軽減が振替適用されている第1子第2子の児童については、経過措置として、本年度に限り軽減措置を継続する。</p> <p>○保育所運営費負担金(保育料) △14,950千円 平成27年9月～3月分の第3子の保育料を減額</p>											

担当課	総合政策課		施策	28 まちなかへの公共交通アクセス機能を強化する							
事業名	【新規】総合交通対策（企画）（予約型乗合タクシー運行事業）						予算説明書ページ	9			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通対策費
補正前予算額 （千円）	補正額 （千円）		補正額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
120,102	12,416					1,000			11,416		
事業の補正理由											
<p>本市では地域住民の安全で迅速な移動手段の確保を図るため、不採算バス路線に対する補助を行っているが、少子高齢化や自家用車の普及によりバス利用者は年々減少し、補助金額が増大している。そこで、効率的で利便性の高い交通体系を確立し、交通事業者に対する補助金の抑制に努めるため、バス運行の見直しを行い予約型乗合タクシーを導入するもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>北谷地区・高城地区において、通勤通学等で一定の利用のある時間帯を除き、バス運行の見直しを行い予約型乗合タクシーを導入する。この度導入する予約型乗合タクシーは、予約に応じて利用者の自宅からバスとの乗換え地点までを運行する形態で、事前予約が必要だが、ドア・ツー・ドアで移動できるためバス停から離れた地域でも公共交通が利用できるという利点がある。平成27年10月1日に運行開始予定。</p> <p>○予約型乗合タクシー運行事業補助 6,283千円 （年間運行経費11,965,440円 + 事務経費600,000円）×6月/12月 = 6,282,720円 ※北谷地区・高城地区それぞれ1日4往復、平日のみ運行することを想定。</p> <p>○車両購入事業補助 3,000千円</p> <p>○乗換え地点（横田）整備にかかる経費 3,033千円 待合所整備工事費 2,700千円、樹木伐採補償費 329千円ほか</p> <p>○利用者への周知にかかる経費（パンフレット作成等） 100千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】生活交通体系構築支援補助金（車両購入事業） 3,000千円×1/3=1,000千円											

担当課	子ども家庭課			施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる						
事業名	【新規】児童福祉総務（自然体験活動事業費補助金）						予算説明書ページ	9			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
補正前予算額 (千円)	補正額 (千円)		補正額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
126,492	269					269			0		
事業の補正理由											
<p>私立保育所等が実施する定期的な園外での自然体験活動を支援することにより、子ども達が自然に触れる機会を増やし、豊かな自然を活かした子育て環境の充実を図る。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>○自然体験活動事業費補助金 269千円 保育施設等への野外活動支援 （自然体験活動に精通した専門家の指導、地域住民等施設外の人材との交流等に要する経費の一部を補助） 補助対象施設：私立保育所（2園）、認定こども園（1園）</p> <p>補助対象経費 811千円×補助率1/3≒269千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】自然体験活動事業費補助金 269千円（補助率10/10）											

担当課	長寿社会課			施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる						
事業名	老人福祉一般（地域介護・福祉空間整備等交付金）						予算説明書ページ	9			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
補正前予算額 (千円)	補正額 (千円)		補正額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
713,979	7,922				7,922				0		
事業の補正理由											
<p>国の地域介護・福祉空間整備等交付金を活用し、既存の介護施設（有料老人ホーム）等利用者の火災発生時の安全・安心確保のため、スプリンクラー設備等の設置を行う社会福祉法人に対して支援するもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>○地域介護・福祉空間整備等交付金 ・既存介護施設等スプリンクラー整備事業 7,922千円 × 1施設 = 7,922千円 （有料老人ホーム）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】地域介護・福祉空間整備等交付金 7,922千円（補助率10/10）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	畜産飼料増産対策事業						予算説明書ページ	10			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
補正前予算額 (千円)	補正額 (千円)		補正額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
0	84								84		
事業の補正理由											
円安に伴う飼料高騰に対応するため、生産コスト・労力軽減のための和牛放牧の推進を図り、畜産経営の安定を目指す。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>和牛放牧拡大支援 耕作放棄地等で和牛放牧を実施するための電気柵等機器整備 補助率：県1/3、市1/6 ※県補助金は直接事業主体に交付</p> <p>事業費 500千円 × 1/6 ≒ 84千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	緑の産業活力創生プロジェクト事業						予算説明書ページ	10			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
補正前予算額 (千円)	補正額 (千円)		補正額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
0	1,350					1,350			0		
事業の補正理由											
鳥取県緑の産業活力創生プロジェクト基金を活用し、森林施業の基盤となる森林境界の明確化事業を推進する。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>○緑の産業活力創生プロジェクト事業費補助金 ◆森林境界の明確化 事業数量：30ha（関金町堀ほか）（県10/10） 45,000円/ha × 30ha × 10/10 = 1,350千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>○緑の産業活力創生プロジェクト事業費補助金 ◆森林境界の明確化 1,350千円（補助率10/10）</p>											

担当課	商工課			施策	4 みんなが働きやすい環境を整える						
事業名	【新規】金融対策(中小企業災害等緊急対策事業利子補助金)						予算説明書ページ	10			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
補正前予算額 (千円)	補正額 (千円)		補正額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,026,954	2,101								2,101		
事業の補正理由											
平成27年3月11日に発生した倉吉市大正町における火災が原因で鳥取県災害等緊急対策資金を利用した者を対象として、事業再建のため利子補助を行うもの。											
事業の概要(積算根拠等)											
<p>対象者：鳥取県災害等緊急対策資金を下記事象を理由として融資を受ける者に対し、利子補助を行うもの。 事象：平成27年3月11日発生の大正町火災により融資を受けた事業者。 補助対象期間：災害等緊急対策資金の融資を受けた日から起算して、3年を経過する日まで。</p> <p>融資想定額300,000千円、返済期間10年、融資利率1.43%で試算 平成27年度支出予定額 2,101千円(28年1月支出予定分)</p> <p>【債務負担行為】27～31年度 限度額：融資実行日から3年を経過する日までの利子の額</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											

担当課	環境課			施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	公衆浴場確保対策						予算説明書ページ	10			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
補正前予算額 (千円)	補正額 (千円)		補正額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
550	150								150		
事業の補正理由											
住民の公衆浴場の利用の機会を確保し、日常生活における公衆衛生の維持を図るため、公衆浴場の経営安定化に対する補助金を増額する。											
事業の概要(積算根拠等)											
<p>ボイラーに使用する重油の単価上昇に対応するため、市単独補助金を増額するもの。 公衆浴場確保対策費補助金 700千円 - 現計予算 550千円 = 150千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											

担当課	建築住宅課			施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	【新規】空き家対策（老朽危険空き家等除却支援事業費補助金）				予算説明書ページ	10					
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	2	建築指導費
補正前予算額 (千円)	補正額 (千円)		補正額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
0	1,800				0	900	0	0	900		
事業の補正理由											
生活環境の保全及び安全で安心な市民生活を確保するため、鳥取県空き家対策支援事業に創設された老朽危険空き家等除却支援事業補助金を活用し、老朽化による倒壊の危険性があり、前面道路を遮断し緊急時の避難に支障が生じる恐れがあるもの等を対象として、老朽危険空き家の除却を行う家屋所有者を支援するもの											
事業の概要（積算根拠 等）											
市内の老朽危険空き家の解体費用の1/2を補助する。 補助金額600千円×3件=1,800千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】空き家対策支援事業費補助金 900千円（補助率：市町村負担分の1/2）											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	【新規】「学級づくり・人間関係づくり」推進事業				予算説明書ページ	11					
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
補正前予算額 (千円)	補正額 (千円)		補正額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
0	500					500			0		
事業の補正理由											
「学級づくり・人間関係づくり」推進事業交付金交付要綱が平成27年3月12日に施行され、平成27年度事業から適用となったため本交付金を活用し、子ども達がよりよく学校生活を送っていくために学級づくり・人間関係づくりの実践を進めるもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・夏季合同研修会・校区合同授業研究会講師謝金（旅費含む） 112,000円×2回=224千円 ・先進地視察旅費(5名分) 188千円 ・消耗品費・郵送料等 88千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】「学級づくり・人間関係づくり」推進事業交付金 500千円（補助率10/10）											